

お客様各位

2023年1月

## 在宅における褥瘡予防・ケア関連情報のご案内

毎々格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

アルケア株式会社 ウンド&ナーシングケア営業部 営業推進グループと申します。

この度は訪問看護ステーション連絡会・協議会・連絡協議会の皆様へ、利用者様のケアにお役立ていただける商品・情報をお届けしたく、資料を送付させていただきました。

今回お送りしたのは、ナースマガジン別刷「床ずれ危険度チェック表」のご案内と〈エスアイエイド〉少量パッケージのご案内です。

- 「床ずれ危険度チェック表」は、的確かつ容易に在宅での褥瘡予防ができるよう開発されたアセスメントツールです。看護専門情報誌ナースマガジンにて掲載され、その活用法が解説されています。
- 〈エスアイエイド〉は、皮膚に密着するシリコーンゲルメッシュと吸収層が一体構造になった創傷用ドレッシングです。2010年の発売以来非常にご好評をいただいている商品で、汎用性の高い5号と7号サイズに3枚入りを追加しました。

また、弊社では各種勉強会のサービスを無料で実施しております。今回はスキン-テア（皮膚裂傷）勉強会の詳細を同封いたしました。

いずれも、褥瘡予防・ケア、地域連携に取り組まれる上でお役に立てればと思い、ご案内させていただきました。詳細につきましては同封の資料を是非ご覧いただき、差し支えなければ、各会員の訪問看護ステーションの皆様へも情報共有いただけましたら幸いです。

サンプル・勉強会開催などご興味ございましたら、以下の二次元コードまたは同封のFAX用紙よりぜひご依頼・ご相談ください。

### 記

#### 【送付内容】

- ナースマガジン別刷「床ずれ危険度チェック表」のご案内 1部
- エスアイエイド（3枚入り）ご案内用カタログ 1部
- スキン-テア（皮膚裂傷）勉強会のご案内 1部
- 資料・サンプル・勉強会ご依頼専用 FAX用紙 1部



ご不明な点などございましたら、以下のメールアドレスへお気軽にご連絡ください。

〈アルケア株式会社 ウンド&ナーシングケア営業部 営業推進グループ〉

[alc-connect@alcare.co.jp](mailto:alc-connect@alcare.co.jp)

# 資料・サンプル・勉強会ご依頼専用 FAX用紙

送付書No.: HMR003

## ご依頼者様 基本情報

個人情報の取り扱いについて	<input type="checkbox"/> 個人情報の取り扱いに同意します		
	<small>ご提供いただいた個人情報は本件に関するお問い合わせの対応、サンプル・サポートツールの送付、院内勉強会の対応、製品の適正使用のための情報伝達、商品・サービスに関する各種情報のご案内の目的にのみ使用させていただきます。法令で認められた場合を除き、ご本人の承諾なしに、目的以外で利用または第三者に提供・開示することはありません。その他、個人情報の取り扱いにつきましては、(プライバシーポリシー)に従い管理されます。個人情報については、個人情報保護方針に基づき、適切に取り扱います。 アルケア株式会社(プライバシーポリシー) <a href="https://www.alcare.co.jp/privacy/index.html">https://www.alcare.co.jp/privacy/index.html</a></small>		
フリガナ お名前		所属部署	
事業所名/ステーション名		役職	
職種	医師・看護師・理学/作業療法士・栄養士・薬剤師・介護士 その他( )	取得資格 (認定看護師など)	
メールアドレス		電話番号	
お届け先住所 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅	〒		

## ご依頼内容 (ご依頼いただきました内容に応じて、後日担当者よりご連絡させていただきます)

情報資料			
医療現場の未来を変えるアイテムシリーズで掲載された「床ずれ危険度チェック表」の活用法が解説されています。	ご希望部数		
ナースマガジン別刷「床ずれ危険度チェック表」	部		
サンプル・商品詳細説明			
エスアイエイドは医療機器であるため、適正にご使用いただくことを目的としてサンプルご提供前に事前の商品説明を実施しております。あらかじめご了承の上でご希望ください。	5号 (100mm×100mm)	7号 (100mm×200mm)	
エスアイエイド(創傷用シリコーンゲルドレッシング) サンプルのご希望	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
サンプルをご依頼いただいた理由や、現在のお悩み・課題などをぜひ教えてください。			
サンプルをご依頼の方は、必ずこちらの実施形式をご記入ください。ご希望の形式に合わせて、後日詳細をごこちらからご案内させていただきます。*商品説明の所要時間は15~20分程度です	WEBで 実施希望	対面で 実施希望	
エスアイエイド サンプルご提供前 商品説明の実施形式	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
エスアイエイド ご案内用カタログ			
利用者様やご家族様へのエスアイエイドの案内時に使用いただけるカタログです。	ご希望部数		
エスアイエイド ご案内用カタログのご依頼	部		
勉強会			
勉強会は対面またはWEB形式で、時間や内容などご要望に応じて実施いたします。	WEBで 実施希望	対面で 実施希望	一度 相談したい
スキン-ケア(皮膚裂傷) 勉強会のご依頼	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

アルケア株式会社では、以下の領域をテーマとして、商品情報やセミナー・展示のご案内、日々のケアにお役立ていただける情報を定期的に医療従事者の方々へお届けしたいと考えております。ご興味のあるカテゴリがありましたら、チェックをお願いいたします。(複数選択可)

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 褥瘡予防・ケア (褥瘡の治療・予防/ポジショニング/MDRPU/スキン-ケア) | <input type="checkbox"/> 創傷ケア (術創管理・保護)  |
| <input type="checkbox"/> スキンケア (皮膚の保湿・保温・保護)                     | <input type="checkbox"/> 医療安全・看護の標準化・効率化 (チューブライン固定・管理・抜去対策)   |
| <input type="checkbox"/> フットケア (下肢静脈瘤/DVT/圧迫療法)                  | <input type="checkbox"/> フットケア (糖尿病足潰瘍/免荷) <input type="checkbox"/> 地域連携・在宅医療 <input type="checkbox"/> スタッフ教育・新人教育 |

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013  
TEL.0120-770-863 (コールセンター)



03-5608-5575

for Best Care

ALCARE



スキン-テア  
(皮膚裂傷)  
勉強会のご案内

人と、思いと、願いが、集う。智恵と、技術と、経験が、集う。  
そうして、スキン-テアへの取り組みは大きな環となり、成長していく。  
そんな勉強会のイメージを「木の葉」で表現しています。

# スキン-テア<sup>(皮膚裂傷)</sup>勉強会

現場で使える予防・ケア用品を用いて、スキン-テアの予防と管理の共有を、アルケアがサポートさせていただきます。

下記のようなご要望をお持ちの方に

具体的な  
ケア方法を  
知りたい

スキン-テアに  
おけるケアの  
標準化を行いたい

地域教育の為の  
サポートが  
欲しい

入院患者に対して管理しなければならない褥瘡の「危険因子」に「スキン-テアの保有・既往」という項目が新たに加われました。スキン-テアを正しくアセスメントし、予防・ケア用品を正しく使用することが大切になってきます。アルケアでは、スキン-テアに関する知識と技術の標準化をサポートするため、現場で使える予防・ケア用品を用いた、スキン-テア勉強会を実施しています。

勉強会では、スキン-テアの解説とともに、実際に現場で使える予防・ケア用品の具体的な使い方の演習を行います。アルケア担当者が、勉強会の資料や用品を持参し、伺います。お気軽にお問い合わせください。

「スキン-テア」の予防と管理の普及に努める皆さまと共に、アルケアは、「スキン-テア」に取り組んでまいります。

## 勉強会 / 基本コンテンツ

所要時間：約60分

テーマ	内容
「スキン-テア」とは	<ul style="list-style-type: none"><li>● スキン-テアの定義</li><li>● STAR分類</li><li>● 発生要因・有病率</li><li>● リスクファクター</li><li>● 予防と管理のアルゴリズム</li></ul>
スキン-テアの予防ケア	<ul style="list-style-type: none"><li>● 外力保護ケア<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 医療用テープ</li><li>▶ 摩擦とずれ力の軽減</li></ul></li><li>● スキンケア</li></ul>
スキン-テアの管理	<ul style="list-style-type: none"><li>● 創傷管理方法</li></ul>
【演習】 予防・ケア用品の使い方	<ul style="list-style-type: none"><li>● 保護用品の使い方<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 筒状包帯・下巻材</li><li>▶ シリコンガーゼ</li></ul></li><li>● テープの貼り方・剥がし方</li><li>● スキンケア用品の使い方 など</li></ul>

※勉強会で実施するコンテンツの選択・組み合わせは自由にお選びいただけます。  
※上記以外のテーマや内容についても、ご要望に応じて実施いたします。

お申し込み・お問い合わせは裏面をご覧ください。

## 勉強会のお申し込み・お問い合わせ

貴院にお伺いしております弊社営業担当、  
またはコールセンターにご連絡ください。

コールセンター

フリーダイヤル

 **0120-770-863**

土・日・祝日を除く午前 9:00～午後 5:00

下記内容をお伺いし、ご要望に応じた勉強会の実施に向けて  
お打ち合わせをさせていただきます。

- 貴院名
- ご所属
- 希望日時(時間)
- 希望コンテンツ
- ご担当者様氏名
- ご連絡先(Tel,E-mailなど)
- 参加者数



**アルケア株式会社**

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013

TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825

[www.alcare.co.jp](http://www.alcare.co.jp)

# ナースマガジン

NURSE MAGAZINE

2022  
Summer

別刷

医療現場の未来を変える  
アイテムシリーズ

## ケアマネジャー用 床ずれ危険度チェック表<sup>®</sup>



塚田 邦夫 先生  
高岡駅南クリニック 院長



岡田 克之 先生  
桐生厚生総合病院 副院長 皮膚科診療部長



光田 益士 先生  
藤田医科大学 研究推進本部 イノベーション推進部門  
社会実装看護創成研究センター講師



熊谷 英子 先生  
在宅WOCセンター  
センター長 皮膚・排泄ケア認定看護師



助川 未枝保 先生  
プレーグ船橋 居宅介護支援事業所  
主任介護支援専門員



ケアプランが変わる!  
在宅介護が変わる!

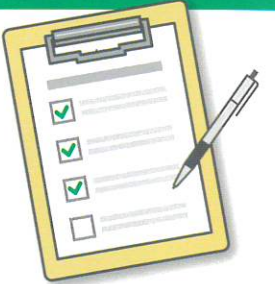
床ずれ予防  
プログラム

「床ずれ危険度チェック表」を活用



ケアマネジャー必携! 「床ずれ危険度チェック表<sup>®</sup>」の活用法を解説  
新たなリスクアセスメントツールの詳細とは?

# ケアマネジャー用 床ずれ危険度チェック表®



在宅では病院と違い、限られた資源やマンパワーの中で、いかに多職種と連携を取りながら褥瘡発生予防に向けた取り組みができるのかが重要となります。

この度、在宅ケアの要であるケアマネジャーから褥瘡予防の意識を変えて、在宅全体の質の向上を目指すため、各専門分野のエキスパートが集結。的確かつ容易に褥瘡予防ができるアセスメントツール「床ずれ危険度チェック表」が開発されました。その開発経緯や活用法、今後の展開についてお話を伺いました。

## ！ ケアマネジャー向けの褥瘡リスクアセスメントツールを開発

褥瘡は一度発生すると治療・治療が困難な疾患です。治療よりも発生しないための予防が何より重要です。しかし、在宅では限られた条件の中で褥瘡予防を達成するために、医師や看護師だけでなく、ケアを行う介護職や家族などの協力が不可欠であり、なおかつ在宅ケアの要であるケアマネジャーの役割が大きいと考えます。しかし、褥瘡発生の危険性がある程度予測しないと、予防のための介入計画や行動を起こすことができません。何より、在宅ケアを実施するには、ケアプランを立てないと進めることができないため、ケアマネジャーの存在が欠かせないのです。

例えば、褥瘡ができてしまった場合、多職種が関わり、ケアプランを立てて治療を行います。何も無い状態ではケアプランの中に入れることができないため、予防することが難しいと言います。褥瘡発生の危険性を正しく予測するためには「褥瘡予防におけるアセスメント」の視点が必要です。臨床で用いられているリスクアセスメントツールとしては、ブレーデンスケールやOHスケール、K式スケールなどが勧められていますが、在宅においては広く普及しているとは言いがたい状況にあります。

## 床ずれ危険度チェック表®

項目	チェック
1 自分で寝返りがうてない	
2 痩せて、骨張っている	
3 足や腕の関節を伸ばすことができない	
4 食事量(回数)が減った	
5 体が汗で湿っていることがある	
6 オムツを常時使用している	
7 足が浮腫んでいる	
8 ギャッチアップ機能を利用して体を起こしている	
合計	

4個以上にチェックが付いたら「床ずれハイリスク」と判定する。

そして予防という観点では、在宅ケアの要であるケアマネジャーが使うことができない、あるいは躊躇してしまうようなアセスメントツールではなく、ケアマネジャーが初回の訪問時から簡便にかつ的確に判断できるアセスメントツールが必要であることから「床ずれ危険度チェック表」が開発されました。2019年には日本褥瘡学会で研究論文が大浦賞を受賞し、実際の現場で利用できるアセスメントツールとして注目を浴びました。

## ！！ ケアマネジャーが活用しやすい「床ずれ危険度チェック表」

床ずれ危険度チェック表は全8項目、「基本的動作能力」「病的骨突出」「関節拘縮」「栄養低下」「皮膚湿潤(多汗)」「皮膚湿潤(便失禁)」「浮腫」「ずれ」についての質問から構成されています。誰もが答えやすい簡潔な表現にするため、何度も話し合われました。実際にケアマネジャーが用語の意図や意味を正しく理解できること、迷わずに判断できるかを検討した結果、次の4点に留意しチェック表が作成されました。

- ① 本邦の褥瘡危険因子を反映させる
- ② 「はい」「いいえ」で答えられる
- ③ 専門用語は使わない
- ④ 項目数が多くならないよう注意

開発だけでなく、リスクアセスメントツールとして使用可能であるのかを科学的に証明するため、ケアマネジャー83名と患者96名を対象にして床ずれ危険度チェック表が褥瘡リスク評価に使用できるかも研究されました。統計的に誰がチェックしても専門家と同様の判断ができることから、ブレーデンスケールやOHスケールの評価精度と同等であることが分かりました。実際にケアマネジャーの定期訪問時に使用していただくことを想定し作成されています。今後は、さらなる目標として「床ずれ

危険度チェック表の普及「社会実装」を達成するために教育、啓発を含めて様々な取り組みを計画しています。どんなに良いアセスメントツールであったとしても、周知されない限り活用していただくことにはつながりません。最終的には褥瘡を治療して減らすのではなく、予防して減らすことを目指しているからです。

## !!! ケア・チーム連携につなげる「共通言語」

多職種連携を進めるためには、相互の情報伝達と共有が重要です。だからこそ「共通言語」の1つとして統一できるアセスメントツールがあることで、褥瘡発生リスクの早期評価を行うことができます。大切なはその評価をどう予防につなげていくのか。例えば、問題点として食事量の低下があった場合、解決するためにどの職種に相談すればいいのか、連携すればいいのか、というように他職種と協働する際のツールとしても活用できるような「床ずれ予防プログラム」として書籍にまとめられました。このようにケアマネジャーから床ずれ危険度が投げかけられるようになる、在宅ケアが変わってくると思えます。とくに褥瘡予防は皮膚に何もない状態から介入していくことが必要であるため、気づくことが大切であり、次につなげるためのきっかけとして活用が期待されます。

## 治療から予防へ、在宅ケアの未来に期待



高岡駅南クリニック院長  
塚田 邦夫 先生

在宅ケアの要であるケアマネジャーが褥瘡予防の視点を身につけることで、ケアプランが変わっていくことを期待しています。褥瘡が予防によって減っていくことはもちろん、褥瘡だけでなく、様々な連携にもつながることができると思っています。今回のアセスメントツールをきっかけに在宅ケアの未来も変わっていくのではないのでしょうか。



桐生厚生総合病院  
副院長 皮膚科診療部長  
岡田 克之 先生

褥瘡になりやすい人はあつという間に発生してしまいます。何もない状態のうちから予防するためには、いかに気づくことができるか、連携できるかがカギとなります。そのためのアクションとして床ずれ危険度チェック表がきっかけになればと思っています。



藤田医科大学  
研究推進本部  
イノベーション推進部門  
社会実装看護創成研究  
センター講師  
光田 益士 先生

疾患は「治療」よりも「予防」が何より重要です。床ずれ危険度チェック表を用いることで、多職種連携による効果的な褥瘡予防になることを期待し、より働きやすい環境整備に少しでも貢献できればと思います。



在宅WOCセンター  
センター長  
皮膚・排泄ケア認定看護師  
熊谷 英子 先生

これまでは、ケアマネジャー教育の中に褥瘡予防が含まれていませんでしたが、この床ずれ危険度チェック表が在宅に浸透することで、在宅での褥瘡発生が著しく減少することが期待されます。看護師も床ずれ危険度チェック表によるアセスメントを習得し、共通のツールを用いて、病院と在宅の連携、多職種連携を深めていくことで、患者さんにより良いケアが提供できるようになると思います。一緒に頑張ってください。



プレーグ船橋  
居宅介護支援事業所  
主任介護支援専門員  
助川 末枝保 先生

在宅はチームでケアをしていくことが大切です。だからこそ多職種職とつながりを持つことが重要になってきます。今回その道筋がしっかり理解できるチェック表と本を制作しました。褥瘡は仕方のないことではなく、作らないためにどのように予防していくのか。その目を育てていきたいと思っています。



価格:880円(本体800円+税)  
判型:A4判  
ページ:64頁 オールカラー  
ISBN987-4-915698-20-0

2022年7月に床ずれ危険度チェック表を分かりやすく解説した「赤い本」と「床ずれ予防プログラム」と題した書籍が発刊。教科書的なことだけでなく、経験に基づいた生きた内容として現場の声や理解してほしいことが詰まった1冊となっています。

問い合わせ先:株式会社春恒社 営業部  
〒169-0072東京都新宿区大久保2丁目4番地12号  
新宿ラムダックスビル  
TEL:03-6273-8312(直通) FAX:03-5291-2176  
https://www.shunkosha.com/books/  
E-Mail:shoseki@shunkosha.com

協力:アルケア株式会社

## 創傷治療に新たなソリューション

# エスアイエイド<sup>®</sup> SI-Aid

創傷用シリコンゲルドレッシング  
Silicone-Faced Wound Dressing



ドレッシング使用における貼付から剥離まで、  
トータルに創傷治療のストレスを軽減します。

シリコン粘着技術により、  
創傷周囲皮膚へしなやかに密着するシリコンゲル。  
メッシュ状に開いた無数の孔から  
滲出液や血液が通過し、  
吸収層でしっかり吸収し保持します。



シリコンゲルメッシュ

### 貼付時

- シリコンゲルメッシュが皮膚に密着するため、貼付も一人でスピーディー
- フリーカットだから様々な部位に適用

### 貼付中

- シリコンゲルメッシュが皮膚に密着し、創傷面のズレを軽減
- 創傷面を安静に保ち、新生組織へのダメージを軽減

### 剥離時

- シリコンゲルメッシュが固着にともなう新生組織の損傷リスクを軽減

一般医療機器 / 医療機器届出番号: 13B1X00207000052

## アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19F 〒130-0013  
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825

お問い合わせ：コールセンター

フリーダイヤル **0120-770-863**

土・日・祝日を除く  
午前9:00~午後5:00



# エスアイエイド® (3枚入り) SI-Aid



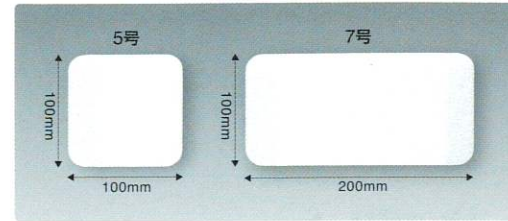
使い切りやすい  
少量パッケージ。

創傷用シリコーンゲルドレッシング  
Silicone-Faced Wound Dressing

《エスアイエイド®》は、しなやかに密着し、  
創傷の安静を保つシリコーンゲルドレッシングです。  
貼付から交換時までトータルに創傷へのダメージ  
とストレスを軽減します。

## エスアイエイドの構造

皮膚に密着するシリコーンゲルメッシュと  
吸収層の一体構造です。



## エスアイエイド® (3枚入り) SI-Aid

種類	商品コードNo.	規格 (縦×横)	1函入数	メーカー希望 小売価格(税抜き)
5号(3枚入り)	18762	100mm×100mm	3枚	¥1,080
7号(3枚入り)	18763	100mm×200mm	3枚	¥1,980

EOG滅菌済  
STERILE

綿状創傷被覆・保護材(熱傷被覆・保護材) 一般医療機器  
医療機器届出番号:13B1X00207000052

一般医療機器

必ず医療従事者の指示・指導のもと、ご使用前に添付文書をよくお読みのうえ、  
商品の特性を十分に理解してからご使用ください。

《エスアイエイド》の粘着面には、「マイルドピール」を採用しています。



### 皮膚への思いやり

マイルドピールは、生体適合性の高いシリコーンの粘弾性  
制御により、固定と低剥離刺激を両立した組織損傷リスク  
を低減する粘着技術です。

**ALCARE**

## アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013  
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825

www.alcare.co.jp

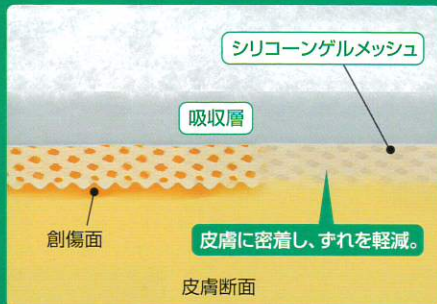
お問い合わせ：コールセンター

フリーダイヤル **0120-770-863** 土・日・祝日を除く  
午前9:00~午後5:00

- 本カタログの内容は2018年1月現在のものです。
- 商品の仕様、デザインおよび価格は、改良や経済状況の変動などにより予告なく変更することがあります。
- 本カタログに掲載の写真は、実際の色とは多少異なる場合がありますので、ご了承ください。

## 貼付中 すれにくい

シリコーンゲルメッシュが皮膚に面で密着するため、体  
位変換時にもドレッシング材と創面のすれが生じにくく、  
創部のこすれやドレッシング材のよれによる、皮膚への  
ダメージを軽減します。



イメージ図

## 交換時 剥離ダメージを軽減

柔らかいシリコーンゲルメッシュが皮膚から離れる際の  
剥離力を分散し、剥離時の痛みや、交換時のストレスを  
軽減します。

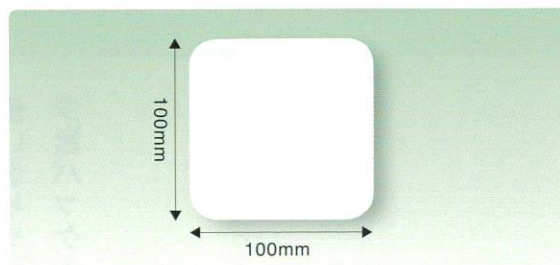
# 病院も、在宅も、 同じ創傷管理を。

ドレッシング使用におけるストレスを軽減する  
《エスアイエイド》の少量パッケージです。  
病院から在宅まで変わらずご使用いただけます。

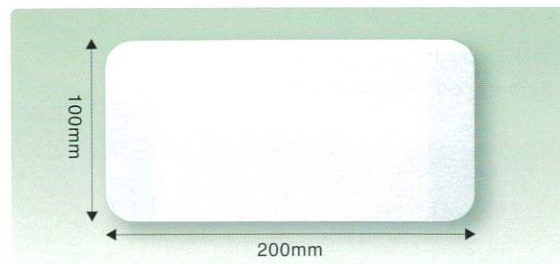
## 少量パッケージ

1箱3枚入りの使い切りやすい少量パッケージです。

□ 5号(3枚入り) 商品コードNo.18762



□ 7号(3枚入り) 商品コードNo.18763



## 固定しやすい

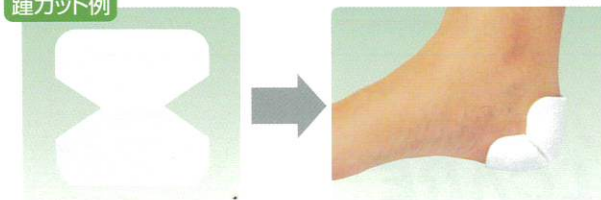
シリコンゲルメッシュが皮膚に密着するため、ドレッシング材を押さえずにテープでの固定や包帯を巻く作業が行えます。



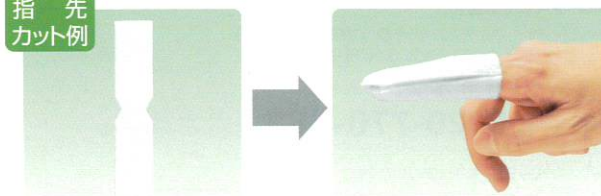
## フリーカット

様々な部位の創傷に合わせてカットして使用できます。切り込みなどを入れることで、部位にあわせた形状にする事が可能です。

踵カット例



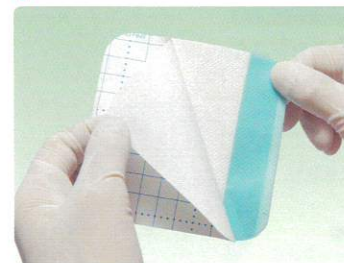
指先カット例



## 使用方法

ご使用の際は、添付文書をよくお読みください。

1



剥離フィルムを剥がします  
貼付部を清拭、洗浄し、必要に応じて消毒を行い創傷周囲を十分乾燥させます。エスアイエイドの剥離フィルム(白)(青)のタブを持ち、剥離フィルムを剥がします。

2



貼付します  
貼付面に手が触れないように剥離フィルムを剥がし、創部に貼付します。

3



固定します  
粘着テープや包帯などでエスアイエイドを固定します。

4



### 剥がし方

皮膚を押さえながらエスアイエイドをゆっくりと剥がします。